



つながり

第6回セミナー

道徳の教材を用いて授業のあり方について考えよう

～一人ひとりを大切にする人権教育の視点から～

人権教育を進めていく中で、「特別の教科 道徳」をどうすすめていくのか。今年度から教科としての「道徳」が本格実施となった小学校。そして来年度から実施となる中学校。それぞれの現場で、どう進めていけばいいのか、どう評価すればいいのかと悩み、疑問を持っている人もいないのでしょうか。

奈人教「つながり」では、「道徳」を人権教育の視点から、どう進めていくのかを考えてきました。今年度最終回では、人権教育を基軸に、「道徳」に取り組んでおられる片桐西小学校の木村優希さんをお招きして、これまでの実践報告とともに、参加者からの疑問など意見交流も行っていこうと計画しています。

子どもたちの考えや意見から深めていく授業のあり方、子どもたちが考えを深められるような発問の仕方など、道徳の教材を用いて一緒に考えていきましょう。

日頃の実践で悩んでいること、疑問に思っていることを、なかまと一緒に考え、私たちが深め、これからの実践に活かしていきましょう。

と き 2019年2月16日（土）

9：30受付 9：45～12：00

ところ 奈良県人権センター（奈良市大安寺 1-23-1）

第6回セミナーつながり参加申込票

お 名 前 ()
所 属 ()
所属の電話番号 ()
所属のFAX番号 ()
緊急の連絡先 ()

※話題にしたいことがあれば、お書きください。